

学生生活実態調査アンケート 実施結果報告

**令和3年9月
兵庫県立大学**

目次

I 調査概要	p. 1
II 調査結果	
1. 授業・学習に関する質問	
Q1 1週間のうち何日登校しますか	p. 3
Q2 授業の平均的な出席率はどの程度ですか	p. 4
Q3 1日の平均学習時間はどれくらいですか	p. 5
Q4 現在のカリキュラムに満足していますか	p. 7
Q5 現在のカリキュラムに満足できない場合、その理由は何ですか	p. 8
2. 課外活動に関する質問	
Q6 クラブ・同好会・サークル活動等に参加していますか	p.11
Q7 参加の動機は何ですか	p.13
Q8 参加しない理由は何ですか	p.13
Q9 クラブ・同好会・サークル活動等に関する大学への意見・要望等	p.13
Q10 ボランティア・社会（地域）貢献活動等の経験はありますか	p.15
Q11 主な活動の分野は	p.16
Q12 活動日数は、1年間当たりに換算するとおよそ何日程度ですか	p.16
Q13 活動を経験した感想等	p.16
3. アルバイトに関する質問	
Q14 アルバイトをしたことがありますか	p.19
Q15 アルバイトの職種は何ですか	p.20
Q16 週当たりのアルバイトに費やす平均時間は	p.21
Q17 アルバイトをする理由は何ですか	p.22
Q18 アルバイトの平均的な終了時間は	p.24
Q19 アルバイトで学業や生活に支障を感じたことがありますか、またそれはどんなことですか	p.24
4. 日常生活に関する質問	
Q20 夏季及び春季の休業期間中はどのように過ごしましたか	p.27
Q21 1日の睡眠時間は平均どれくらいですか	p.29
Q22 SNSの1日あたりの平均利用時間は	p.30
Q23 SNSで人と交流することでトラブルに巻き込まれたことはありますか	p.30
5. 悩み・被害等に関する質問	
Q24 学生生活に関する悩み等がありますか、それは何ですか	p.33
Q25 学生生活に関する相談等を行ったことがありますか、それは誰ですか	p.35
Q26 ネットや訪問販売等の被害を受けたことがありますか	p.37
Q27 ハラスメントとはどのようなものか知っていますか	p.38
Q28 学内にハラスメントの相談窓口があることを知っていますか	p.38
6. 情報の入手方法等に関する質問	
Q29 学生生活に関わる情報の主な入手先はどこからですか	p.41

Q30 情報を確認する頻度は	p.41
Q31 最近のニュースや情報をどこから得ていますか	p.43
Q32 大学からの情報発信等に関する意見・要望等	p.43
7. 入学に関する質問	
Q33 入学後、現在の学部(学科)・研究科に満足していますか	p.45
Q34 現在の学部(学科)・研究科に満足できない場合、その理由は何ですか	p.46
8. 施設、サービス等に関する質問	
Q35 設備、サービス等について、充実・改善してほしいものはどれですか	p.49
Q36 特に充実・改善してほしい内容	p.49
9. コロナ禍に関する質問	
Q37 コロナ禍において、学生生活で不安なことや困ったこと	p.52
Q38 新型コロナウイルス感染症対策の影響も踏まえた本学の経済的な学生支援策について、どう思うか	p.54
Q39 コロナ禍において、同級生や友人とのコミュニケーションの状況について	p.55
10. 自由意見等	
Q40 その他、大学へのご意見、ご要望、思い(愛着・誇り)など、何でも結構ですので、記載してください	p.55
【参考】兵庫県立大学 学生生活実態調査アンケート 調査票	p.56

I 調査概要

ア 調査目的

在学する学生の生活環境や学習環境等の現状を把握することにより、今後の修学支援及び学生生活支援等を検討するための基礎資料とする。

イ 調査時期

令和3年4月（令和2年4月～令和3年3月の間の状況を回答）

ウ 調査対象

調査時点(令和3.4.1現在)において、本学に在籍する学部及び大学院の全学生
※ただし、令和3年度入学生を除く

エ 調査方法

各学生は本学学生支援システム「ユニバーサルパスポート」を利用し、web上で回答（無記名）

オ 調査項目（詳細は調査票（P.81）参照）

【基本事項 7項目】

【質問数 40問】

1. 授業・学習に関する質問（5問）
2. 課外活動に関する質問（8問）
3. アルバイトに関する質問（6問）
4. 日常生活に関する質問（4問）
5. 悩み・被害等に関する質問（5問）
6. 情報の入手方法等に関する質問（4問）
7. 入学に関する質問（2問）
8. 施設、サービス等に関する質問（2問）
9. コロナ禍に関する質問（3問）
10. 自由意見（1問）

カ 回答数・回答率

	回答数	対象者	回答率
国際商経学部 (経済学部、経営学部を含む)	697人	1179人	59.2%
社会情報科学部	131人	202人	64.9%
工学部	481人	1176人	41.0%
理学部	266人	539人	49.4%
環境人間学部	340人	657人	51.8%
看護学部	210人	317人	66.3%
大学院	308人	611人	50.5%
	2433人	4681人	52.0%